

## 取組内容

受賞団体である(財)名古屋観光コンベンションビューローのある愛知県は、中京工業地帯の中心であり、当地域は日本の産業の一大集積地として知られています。名古屋地域では、こうした特性を活用して、他の地域に先駆けて産業観光を観光の中心施策として位置づけてきました。このような中で、現実的に産業観光の観光客を増加させる手法として(財)名古屋観光コンベンションビューローでは、民間の旅行業者2社と連携して産業観光を推進する「産業観光バス」を運行しています。産業観光バスは、名古屋だけでなく、中部広域観光推進協議会の9県のエリア内にツアーを実施しており、そのエリア内の観光団体と協力し、産業観光の説明会や商談会や旅行エージェントへの個別セールスを平成18年度から始めるなど、単なる一地域における観光誘致ではなく、中部広域地区の観光団体と交流・連携し、双方に観光客を送客・誘客しながら、域内の相互交流を活発化することで、産業観光の発展に貢献しています。



## 評価のポイント

名古屋地域では、地域における産業観光推進組織をいち早く設置するなど産業観光の先進地として、常に他地域の先導的な役割を果たしてきた点が高く評価されました。また、産業観光の推進方策の中核となる産業観光バスについては、

(1) 民間事業者が独立採算で実施しており、名古屋市やビューローからは企画面での支援は行うものの、補助金としての支援は行っていない。

(2) 産業観光施設・旅行業者・行政・ビューローが連携して、商品化を行っているほか、新しい産業観光資源の発掘についても熱心に取り組んでいる。

(3) 名古屋市内だけでなく、広く中部いエリアの商品造成を行っており、広域的な観光のモデルになっている。

等、ほかの地域の模範と和る取組である点が高く評価され、今回の金賞受賞となりました。